

ボディーカバー交換手順書 (1/3)

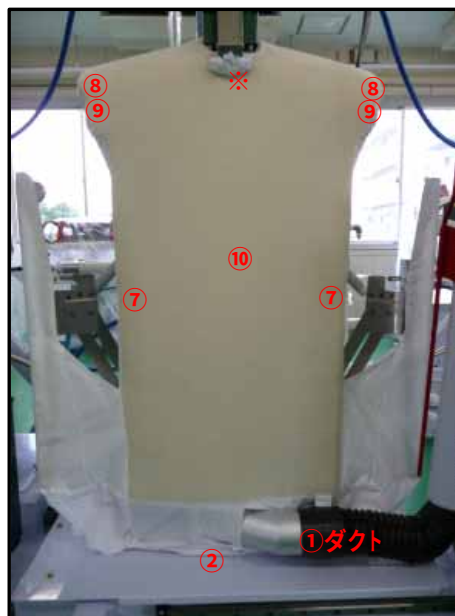
1. 古くなったボディーカバーの取り外し方



注意

カバー交換を行う際には必ず電源を切り、スチームを止めてコテ面が十分に冷めてから作業を行ってください。冷めずに作業を行いますと火傷のおそれがあります。

ボディーカバー正面



●ボディーカバー取り外しの手順

以下、取り外し手順になります。①から順番に作業を進めてください。

・画像の数字は、取り外しの順番と当箇所を意味しています。

・赤数字＝前側の工程 黒数字＝後側の工程

- ①・本体からダクトを取ら外す。
- ②裾紐を外す。
- ③～⑥の工程は下記「本体後側カバー取り外し工程」を参照してください。
- ⑦両脇部分の SUS 棒に引掛けてあるスプリングフックを外す。



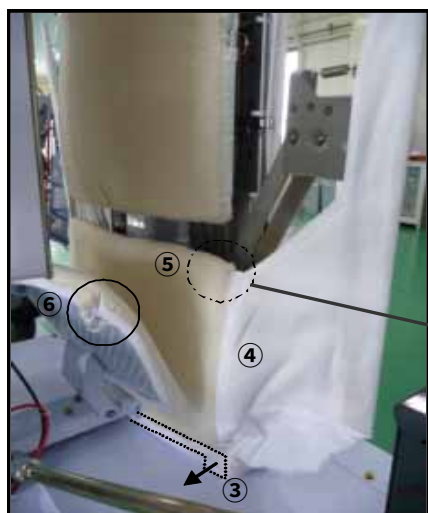
- ⑧左右肩先の紐を解く
- ⑨左右肩先から SUS 棒を抜取る。(前×2 後×2 計 4 本)



(注)前側用 SUS 棒の方が長い

※抜取った SUS 棒は新しいカバーで使用します。

後受けカバーと後押えカバー



本体後側 カバー取り外し工程

- ③後受けカバーのマジックテープ (L 字型) を外す。
- ④ファスナーを外して、脇と後を分離させる。
- ⑤後受けカバーの紐を解いて、カバーを外す。
- ⑥後押えカバーの紐を解く。



⑤部分の詳細

※ファスナーを外すと紐があります。

管理番号	SP-LP-BC-J-1			適応機種	発行者	三幸社 SANKO SHA
日付	2009 年 5 月	REV	2	LP-550/130/V2/140/145/ALP-500	降矢	

ボディーカバー交換手順書 (2/3)

2・新しい後受けカバー・後押えカバーの取り付け方

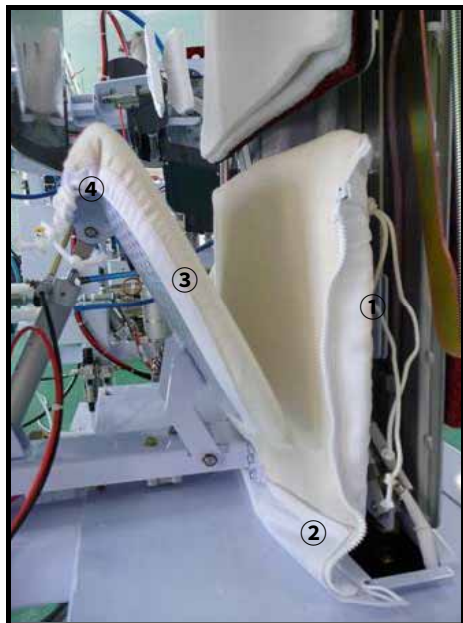
※写真は LP-550J を元に作成してあります。

適応機種においては構成の違いが多少ありますが、カバーの取り付け方は同じです。

●後受けカバー・後押えカバーの手順

取り外し方と同様に、①から順番に作業を進めてください。

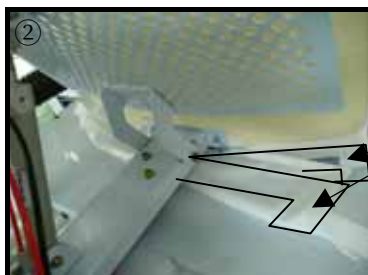
後受けカバー・後押えカバー装着済



- ① 後受け板に後受けカバーの帯を通して取り付け、その後内側の上部をフックにかける。



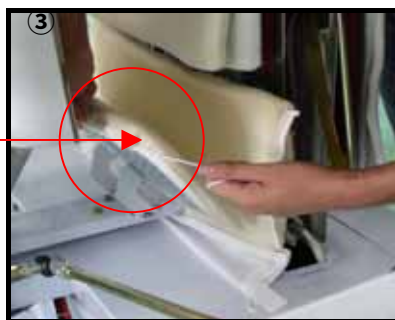
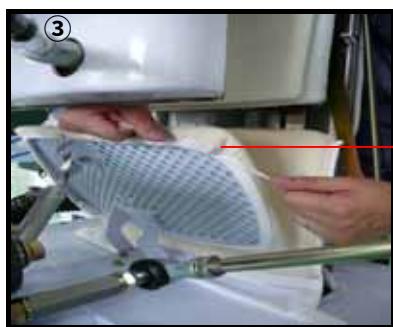
- ② 後受けカバー下 (L字型マジックテープ部分) を写真のように通しマジックテープで固定する。



L字型マジックテープ位置

※後受下カバーと固定された画像は左上の装着済②を参照

- ③後押えカバーを角に引掛けながら被せて、紐を引き縛ってしっかりと固定する。



- ④後押えカバー上端を、図のようにフックに引掛けて終了。



管理番号	SP-LP-BC-J-1			適応機種	発行者	三幸社
日付	2009 年 5 月	REV	2	LP-550/130/V2/140/145/ALP-500	降矢	SANKO S H A

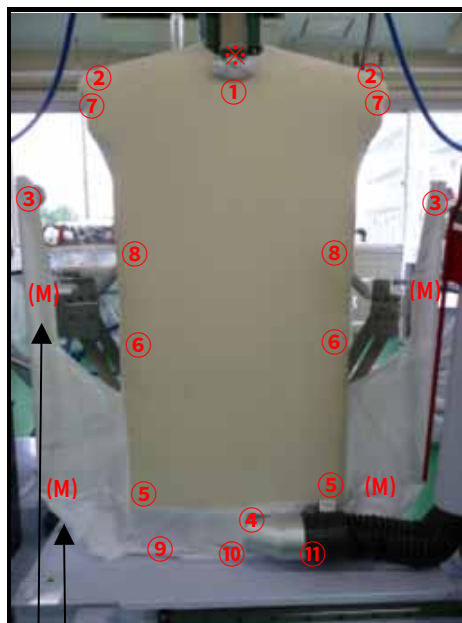
ボディーカバー交換手順書 (3/3)

3・新しいボディーカバーの取り付け方

●ボディーカバー取り付け手順

①から順番に作業を進めてください。

ボディーカバー取り付け完了



マジックテープ位置

※写真はLP550ですがLP130の場合は、ダクトの向きが左右ありますので④を使い分けてください。

①ネック部分の※固定金具を上げてボディーカバーを被せる。

②左肩先から前身、後身に SUS 棒を入れる。(注)前側用の方が長い。



③ボディーカバー脇部を脇張の先端から被せてマジックテープで固定する。
(注) マジックテープ位置は左画像の(M)参照。

④画像のようにカバーをダクトに通してマジックテープで固定する。



(注)画像のように内側の紐を手前に引いて、カバーのみダクトに通してください。

マジックテープ位置

⑤⑥前後裾の縁布 (左右) をボディーの裾端に引掛ける。



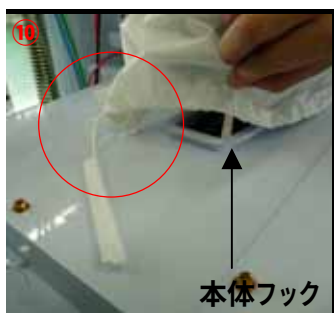
後押え

⑦左右肩先の紐を引き縛る。

⑧脇に有るスプリングフックを SUS 棒に引掛ける。

(注)ボディーカバーの取り外し方工程⑦を参照。

⑨ファスナーを合体させて後、下側のマジックテープを止める。



本体フック

⑩裾紐を後受けの紐ループに通す。

⑪裾紐を生地と一緒に本体フックに沿わせ、前で止める。



⑫ダクトホースをはめる。



⑬最後にボディーカバーのしわを整えて終了。

管理番号

SP-LP-BC-J-1

適応機種

発行者

三幸社

日付

2009 年 5 月

REV

2

LP-550/130/V2/140/145/ALP-500

降矢

SANKO S H A

ボディーシリコン・バネフェルトの交換手順書（1/1）

1・古くなったボディーシリコン・バネフェルトの交換方法



注意

交換を行う際には必ず電源を切り、スチームを止めてコテ面が十分に冷めてから作業を行ってください。冷めずに作業を行いますと火傷のおそれがあります。

●バネフェルトの交換手順

ボディーシリコン・バネフェルト正面

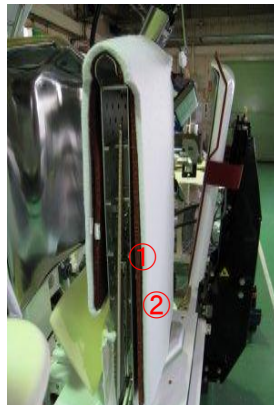


1：取りはずし

左写真※部のネック部の金具を上げて、交換するバネフェルトとボディーシリコンを取りはずしてください。

2：取り付け

取りはずし時と同様にネック部の金具を上げ、ネック部を穴に通し
ボディーシリコン ⇒ バネフェルト
の順にボディーにかぶせてください。（下記の注意点を参照）



着せる順番（本体側から）

- ①ボディーシリコン
- ②バネフェルト

ボディーシリコン・バネフェルトの側面



ボディーシリコン・バネフェルトを着せるときの注意点

※本体の鉄板が見えないように

左右均等に着せてください。（左上画像参照）

※側面から見たときの肩のラインは

画像のように本体の肩に合わせてください。（左画像参照）

管理番号	SP-LP-BP-J-1			適応機種	発行者	三幸社 SANKOSHA
日付	2012 年 6 月	REV	5	ALP/CF/CN/LP 系ワイシャツボディー機	裁断	

カバー・マット交換手順



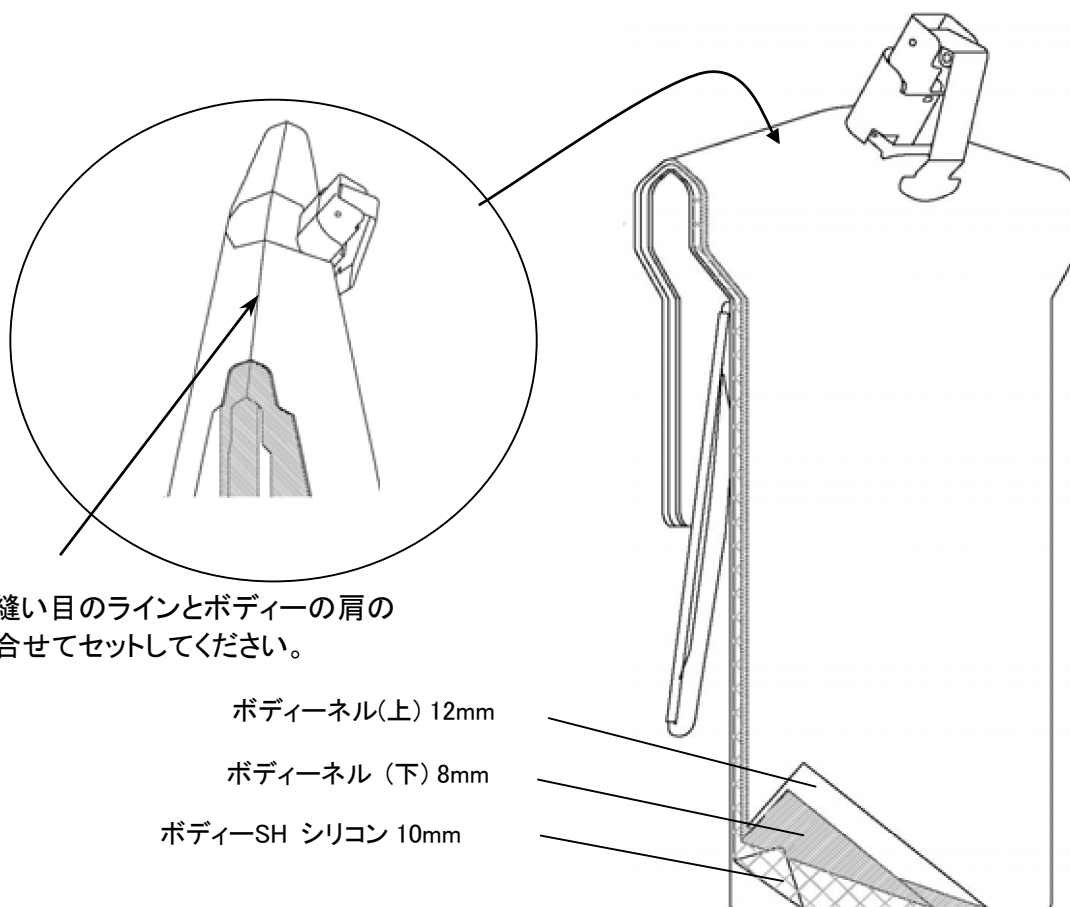
注意

カバーを交換する際には必ず電源を切り、スチームを止めて機械が完全に冷めてから作業を行なって下さい。機械が冷める前に作業を行いますと火傷の恐れがあります。

■ カバー及びマットはそれぞれ交換することができます。

1. ボディーマット取付手順

- ・ ボディにボディ SH シリコン→ボディーネル 8mm→ボディーネル 12mmの順に着せます。
- ・ ボディ肩のラインと各マットの縫い目のラインを合わせ、左右を均等にセットして下さい。
- ・ 各マットの肩のラインと左右を合わせてセットして頂ければ、従来機のようなネルの脇などの部分カット作業は必要ありません。



マットの縫い目のラインとボディーの肩のラインを合せてセットしてください。

ボディーネル(上) 12mm

ボディーネル (下) 8mm

ボディーSH シリコン 10mm

2. ボディーカバー取付手順

既存のボディーカバーに装着されているステンレス棒(長・短 各2本)は、カバー交換の際に抜き取ってください。新しいカバーに取り付けて使用します。(取付方法は以下の手順をご参照ください。)

(1) ボディーカバー(ボディー前後)

1. ネックの部分を通してボディーにカバーを掛け、左右の脇張り部にカバーをかぶせ、マジックテープ(4箇所)で止めます。(図-1 A部)
2. ダクトにカバーを通します。(図-1)
3. 肩ひもの入口からステンレス棒(前が長、後ろが短)をそれぞれ入れてください。(図-1)
4. カバー肩部の縫い目をボディーの頂点のラインに合わせ、左右均等にセットしてください。(図-1)
5. ボディーの下角(前後各2カ所)にカバーのふちを引っ掛け、肩ひもを強く引っ張り縛ります。余ったひもはカバーの中に入れてください。(図-2)
6. ボディー脇内側にあるスプリングフック(4ヶ所)を「手順3」で入れたステンレス棒にそれぞれ引っ掛けてください。(図-2)

図-1 (前面)

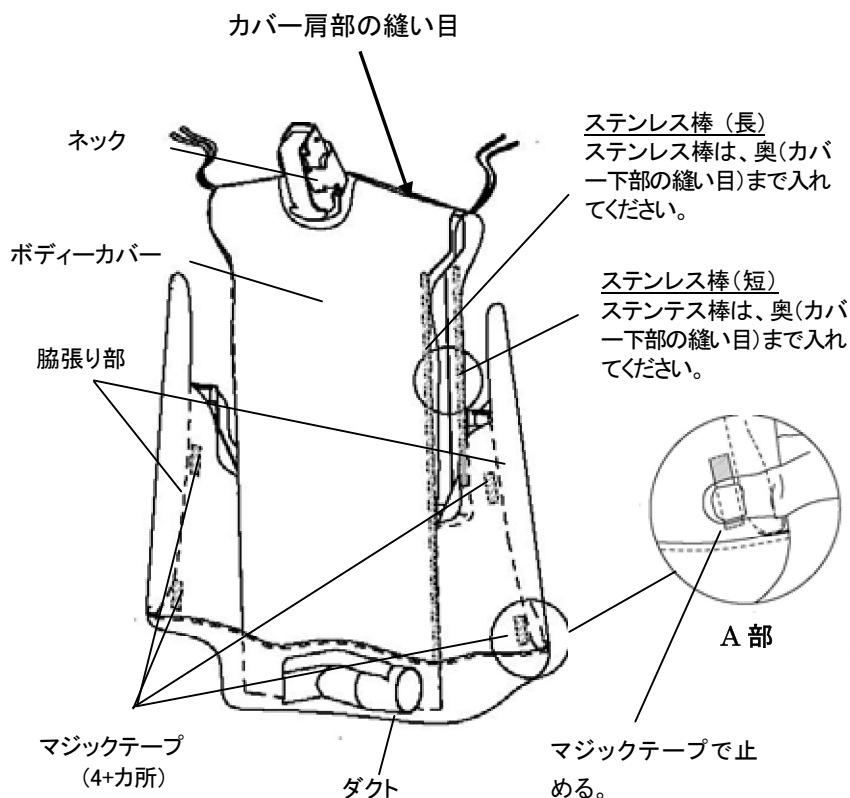
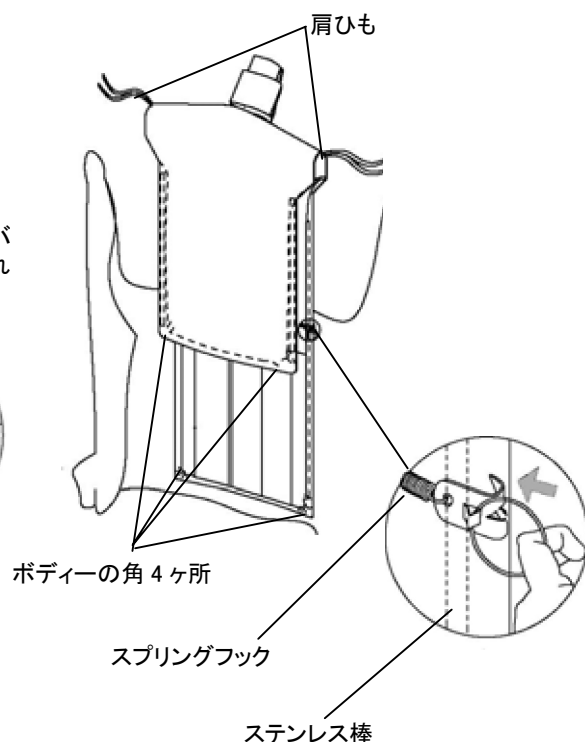
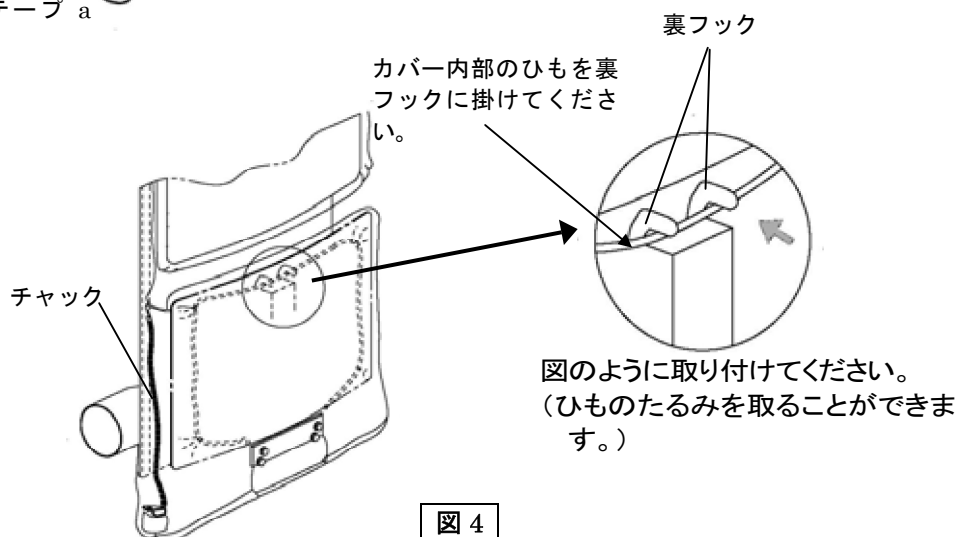
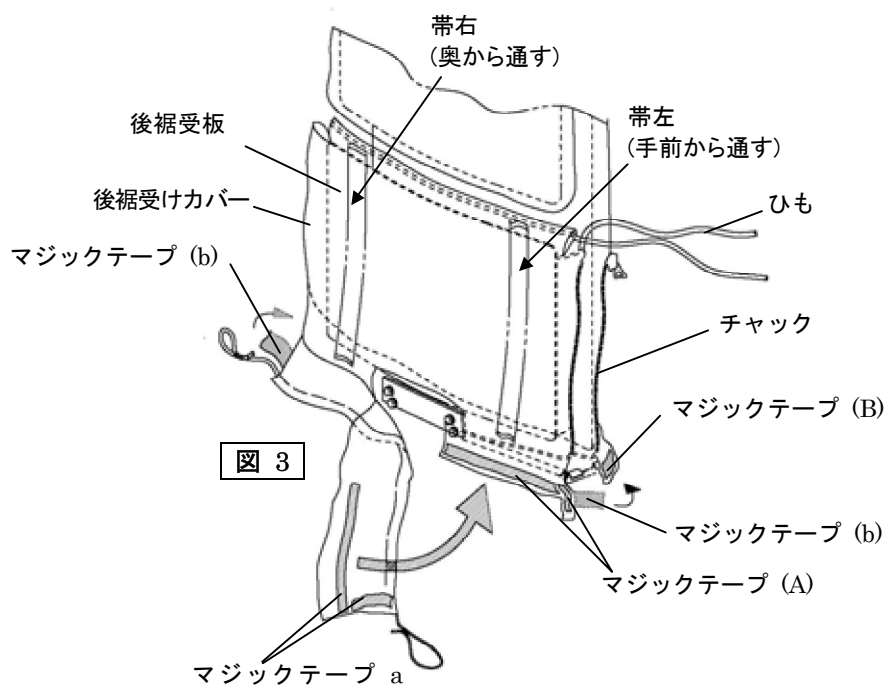


図-2(後面)



(2) ボディーカバー後ろ裾受部

1. 後裾受け板に、後裾受カバーの帯右を奥側から通し、帯左を手前側から通してください。(図-3)
2. 後裾受けカバーのマジックテープ[a]と[A]を合せて止めます。(図-3)
3. 後裾受け板の角4ヶ所にそれぞれふちを引っ掛け、ひもを引っ張り縛ります。余ったひもはカバーの中に入れてください。(図-3)
4. 左右にあるチャックを締め、マジックテープ[b]と[B]を合せて止めます。(図-3,4)
5. ふちの中を通るひもを、ふちと一緒に裏フックに引っ掛けます。(図-4)



(3) ボディーカバー(後押さえ部)

1. 後押さえの角4ヶ所にカバーのふちを引っ掛け、ひもを引っ張り縛ります。余った余分なひもは、カバーの中に入れてください。(図-5)

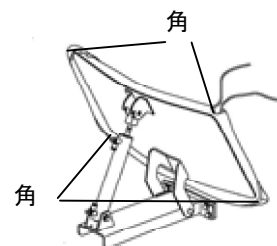


図 5

2. ふちの中を通るひもを、ふちと一緒に裏フックに引っ掛けます。(図-6)

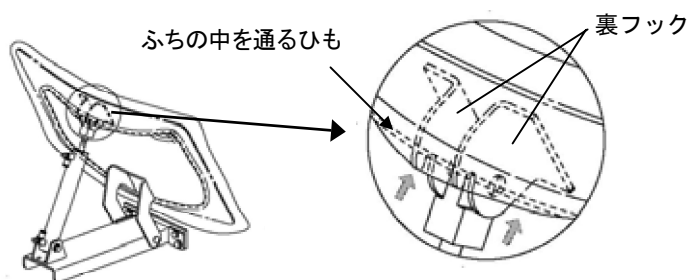


図 6

(4) ボディーカバー(前後裾部)

1. 後裾下の①のひもの輪に、④の前ひもを通します。同様に②のひもの輪に③の前ひもを通します。
2. ③と④のマジックテープをボディー手前で引き合わせて止めます。このとき、すべてのひもが前後左右にあるひも掛け金具の下に入り込むように止めてください。(図-8)
3. 全体のたるみ、シワなどを整えて完成です。

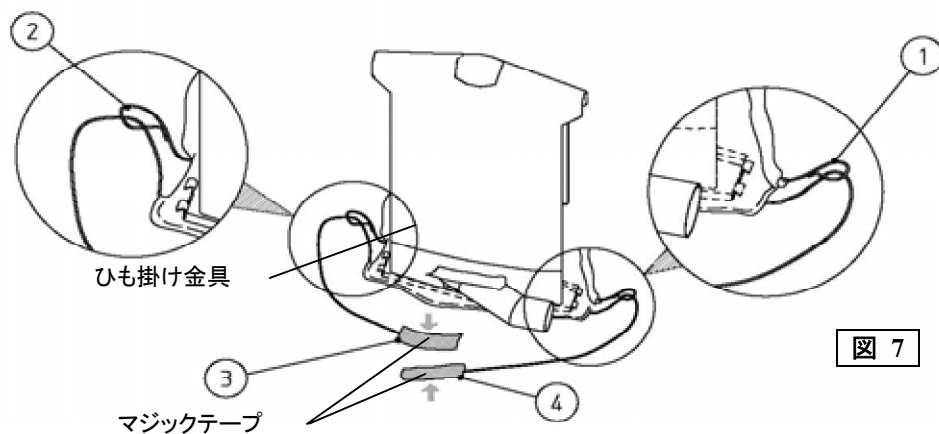


図 7

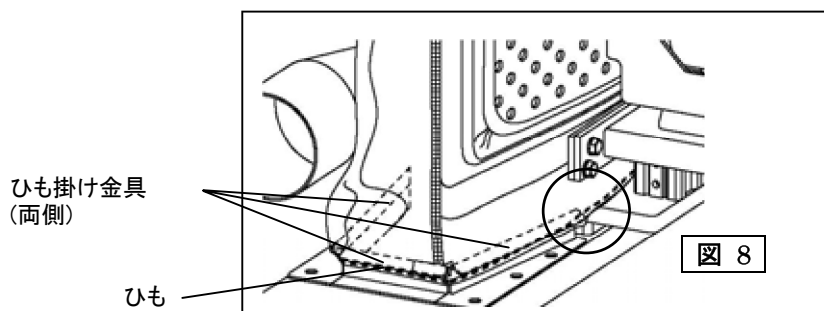
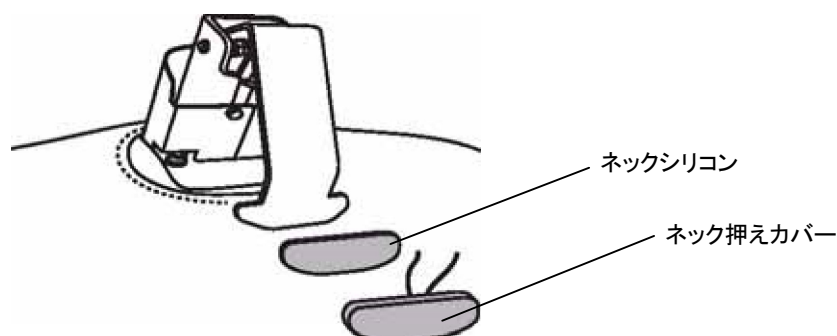


図 8

ひも掛け金具付近の詳細図

3. ネックカバーの取り付け

ネック押さえ側に側にしわが入らないように注意してカバーをかぶせ、ひもでしっかりと縛って固定してください。表面にしわがありますと、シャツの仕上がりに影響が出る場合がありますのでご注意ください。あらかじめネック押さえカバーの中にネックシリコンを入れておくことができます。



4. カフス押さえカバー・タックカバー前後・半袖カバーの取り付け

表面にしわが入らないように注意してカバーをかぶせ、ひもをしっかりと縛って取り付けてください。左右共通のものと、共通でないものがありますので注意して取り付けてください。

